

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ブルミエキッズ1st		
○保護者評価実施期間	R6年9月15日		R6年10月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	9名	(回答者数) 9名
○従業者評価実施期間	R6年9月15日		R6年10月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数) 7名
○事業者向け自己評価表作成日	R6年 11月 30日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・毎日20分程度運動遊びを取り入れている為、少しずつではあるが体幹や体の使い方を楽しみながら身に付ける事ができている。	・日ごとに担当を決め、鍛えられる部分や身に付ける事の出来る力に偏りの無いように内容を決めている。 ・始めと終わりは着座しての挨拶。 ・順番待ちの姿勢(寝転がったり、壁に寄りかからずに着座できるようになる。)	・理学療法士、言語聴覚士、作業療法士などの専門職の職員からもアドバイスをもらいながら、職員1人1人のレベルアップを図りながら、活動内容にも反映させていきたい。
2	・平日のご利用時にも出来る限り、戸外遊び(公園遊び)を取り入れる。	・複合遊具やボール遊び、追いかげごっこなどで全身をたくさん動かせるようにしている。	・今後も継続して、戸外で活動する時間を極力つくっていく。
3			

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・年齢が低く、車に長く乗車する事が難しい為、遠方へのお出掛けが出来なかったり、長時間の活動にはまだ参加が難しい。	・児発のお子さんが多いので、そこは仕方の無い事だと考えている。	・近場でも楽しめるイベントや活動内容を考えていく。
2	・玄関口の階段の高さがあり危険性は高い。(手すり有り) ・収納スペースが少なく大物の備品やイベントごとの飾りなどが少ない。	・建物の構造上、改善は難しい。	・階段の昇り降りの際には必ず職員が側へつき、すぐに対応できるようにする。 ・分解できるものや折りたためるものなど収納方法を工夫する。
3			